

検 査 課

VI 検査課の業務概要

検査課は、「千葉県検査業務運営要領」に基づき、長生保健所及び、検査課の設置されていない山武保健所及び夷隅保健所の検査業務を行っている。主な業務は、感染症・食中毒発生時等の健康危機管理検査、臨床検査、腸内細菌検査及び食品検査等である。

令和2年度から令和4年度は、新型コロナウイルス感染症対応業務を優先して行ったために、一部の検査の件数が減少したが、令和5年度から漸次回復している。

1 臨床及び細菌検査業務

(1) 臨床検査

エイズ対策事業として HIV 検査 257 件、性感染症予防対策として梅毒検査 258 件、ウイルス性肝炎対策として C 型肝炎ウイルス抗体検査 257 件及び B 型肝炎ウイルス抗原検査 256 件を実施した。

また、原子爆弾被爆者対策事業に係る健康診断での尿検査を 6 件実施した。

(2) 細菌検査

平常時における感染症対策として、給食施設従事者、食品取扱業者及び水道施設従事者等を対象とした、赤痢菌、チフス菌、パラチフス A 菌、サルモネラ属菌及び腸管出血性大腸菌 O157 等の腸内細菌検査を 5,327 件実施した。

2 食品衛生検査業務

(1) 食品細菌検査

長生保健所、山武保健所及び夷隅保健所の食品機動監視課または健康生活支援課が、管内で収去した食品について、細菌検査を 71 検体 528 項目実施した。

(2) 乳類規格試験

食品機動監視課が収去した市販の牛乳について、規格試験を 1 検体 6 項目実施した。

3 健康危機管理検査業務

(1) 感染症発生に伴う検査

感染症発生時における原因究明と感染拡大防止のために、患者、接触者等の検査を 9 事案 67 件実施し、腸管出血性大腸菌 O157 を 1 件検出した。

また、新型コロナウイルス PCR 検査を 2 事案 14 件実施し、全てが陽性であった。

(2) 食中毒及び苦情食品等の検査

食中毒及び有症苦情等発生時における原因究明と感染拡大防止のための検査を、21 事案 171 検体 3,270 項目実施し、黄色ブドウ球菌 7 件、サルモネラ属菌 1 件、セレウス菌 7 件、ウエルシュ菌 33 件、カンピロバクター 3 件、エロモナス フィドロフィア 1 件及びノロウイルス 55 件を検出した。

4 精度管理事業

検査結果の信頼性を確保するために、内部精度管理及び外部精度管理を実施し、ともに結果は良好であった。

(1) 内部精度管理として、添加回収試験、繰り返し試験及び陽性対照試験を実施した。

(2) 外部精度管理として、外部精度管理調査機関による精度管理調査に参加した。

1 臨床及び細菌検査業務

(1) 臨床検査

表 1 - (1) 臨床検査実施状況

(単位：件)

区 分		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度			
					長生保健所	山武保健所	夷隅保健所	
血液	梅毒	TP 法	36	107	258	79	140	39
		STS 法	36	107	258	79	140	39
	HIV 抗原・抗体		37	105	257	80	139	38
	HCV 抗体		37	107	257	78	140	39
	HBs 抗原		36	108	256	78	139	39
尿	糖		17	17	6	-	5	1
	蛋白		17	17	6	-	5	1
	ウロビリノーゲン		17	17	6	-	5	1
	潜血		17	17	6	-	5	1
便	寄生虫	塗抹鏡検	-	-	-	-	-	-
		ぎょう虫卵	-	-	-	-	-	-

(2) 細菌検査

表 1 - (2) 平常時対策としての腸内細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分		計	給食施設 従事者	食品 取扱業者	水道施設 従事者	その他
令和 3 年度		5,689	4,275	258	493	663
令和 4 年度		5,338	3,977	142	376	843
令和 5 年度		5,327	3,794	169	351	1,013
長生 保健所	赤痢菌・チフス菌・パラチフス A 菌 ・サルモネラ属菌※	1,342	815	16	41	470
	腸管出血性大腸菌 0157	1,320	837	1	38	444
	その他の菌	46	46	-	-	-
山武 保健所	赤痢菌・チフス菌・パラチフス A 菌 ・サルモネラ属菌※	786	611	10	143	22
	腸管出血性大腸菌 0157	864	609	138	75	42
	その他の菌	-	-	-	-	-
夷隅 保健所	赤痢菌・チフス菌・パラチフス A 菌 ・サルモネラ属菌※	277	231	-	30	16
	腸管出血性大腸菌 0157	692	645	4	24	19
	その他の菌	-	-	-	-	-

※サルモネラ属菌は希望者のみに実施

() 内は陽性数の再掲：陽性時のみ記載

2 食品衛生検査業務

(1) 食品細菌検査

表2－(1) 食品細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和5年度		
					長生保健所	山武保健所	夷隅保健所
検 体 数		63	40	71	19	26	26
項 目 数		474	297	528	138	204	186
項目内訳	細菌数（生菌数）	63	40	71	19	26	26
	大腸菌群の有無	63	40	71	19	26	26
	黄色ブドウ球菌	63	40	71	19	26	26
	サルモネラ属菌	63	40	71	19	26	26
	腸炎ビブリオ	20	6	8	－	8	－
	腸炎ビブリオ最確数	－	－	－	－	－	－
	カンピロバクター	13	11	23	5	14	4
	E. coli の有無	－	－	－	－	－	－
	E. coli の最確数	－	－	－	－	－	－
	腸管出血性大腸菌 0157	63	40	71	19	26	26
	腸管出血性大腸菌 026	63	40	71	19	26	26
	腸管出血性大腸菌 0111	63	40	71	19	26	26
	腸管出血性大腸菌 0103	－	－	－	－	－	－
	腸管出血性大腸菌 0121	－	－	－	－	－	－
腸管出血性大腸菌 0145	－	－	－	－	－	－	

(2) 乳類規格試験

表2－(2) 乳類規格試験実施状況

(単位：件)

区 分		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和5年度		
					長生保健所	山武保健所	夷隅保健所
検 体 数		－	－	1	1	－	－
項 目 数		－	－	6	6	－	－
項目内訳	細菌数（生菌数）	－	－	1	1	－	－
	大腸菌群の有無	－	－	1	1	－	－
	比重	－	－	1	1	－	－
	酸度	－	－	1	1	－	－
	無脂乳固形分	－	－	1	1	－	－
	乳脂肪分	－	－	1	1	－	－

3 健康危機管理検査業務

(1) 感染症発生に伴う検査

表3 - (1) 感染症発生に伴う検査実施状況

(単位：件)

区 分	事案数	計	便			その他 (便以外) ※1
			経過者 ・患者	接触者 ・家族	その他	
令和3年度	10	6,500	27	26	-	6,447
令和4年度	3	280	6	8	-	266
令和5年度	11	81	18	49	-	14
長生保健所	コレラ菌	-	-	-	-	-
	赤痢菌	-	-	-	-	-
	チフス菌	-	-	-	-	-
	パラチフスA菌	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌0157	2	6	4	2	-
	新型コロナウイルス	2	14(14)	-	-	-
山武保健所	コレラ菌	-	-	-	-	-
	赤痢菌	-	-	-	-	-
	チフス菌	1	43	4	39	-
	パラチフスA菌	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌0157	3	9	4	5	-
	腸管出血性大腸菌型不明 新型コロナウイルス	1 -	1 -	- -	1 -	- -
夷隅保健所	コレラ菌	-	-	-	-	-
	赤痢菌	-	-	-	-	-
	チフス菌	-	-	-	-	-
	パラチフスA菌	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌0157	2	6(1)	4(1)	2	-
	腸管出血性大腸菌026 腸管出血性大腸菌型不明 新型コロナウイルス	1※2 1※2 -	1 1 -	1 1 -	- - -	- - -

() 内は陽性数の再掲：陽性時のみ記載

※1：令和3年度～令和5年度のその他区分の検査は、全て新型コロナウイルス検査

※2：再掲（同一事案内で、腸管出血性大腸菌の0157、026及び型不明の検査を実施。

腸管出血性大腸菌0157事案として計上済みのため、総事案数に加えず）

(2) 食中毒及び苦情食品等の検査

表3-(2)-ア 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況

(単位：件)

区分		計	食品	便	吐物	ふきとり	その他	
事案数								
令和3年度	3	検体数	27	-	18	-	9	-
		項目数	557	-	377	-	180	-
令和4年度	9	検体数	138	10	84	-	44	-
		項目数	2,767	200	1,687	-	880	-
令和5年度	21	検体数	171	8	146	-	17	-
		項目数	3,270	27	2,903	-	340	-
項目内訳	コレラ菌		155	1	137	-	17	-
	赤痢菌		155	1	137	-	17	-
	チフス菌		155	1	137	-	17	-
	パラチフスA菌		155	1	137	-	17	-
	腸炎ビブリオ		155	1	137	-	17	-
	NAGビブリオ		155	1	137	-	17	-
	ビブリオ ミミクス		155	1	137	-	17	-
	ビブリオ フルビアリス		155	1	137	-	17	-
	黄色ブドウ球菌		155	1	137	-	17	-
	サルモネラ属菌		155	1	137	-	17	-
	セレウス菌		155	1	137	-	17	-
	ウエルシュ菌		163	8	138	-	17	-
	カンピロバクター		155	1	137	-	17	-
	エルシニア エンテロコリチカ		155	1	137	-	17	-
	エロモナス フィドロフィア		155	1	137	-	17	-
	エロモナス ソブリア		155	1	137	-	17	-
	プレジオモナス シゲロイデス		155	1	137	-	17	-
	下痢原性大腸菌		155	1	137	-	17	-
	腸管出血性大腸菌 0157		155	1	137	-	17	-
	腸管出血性大腸菌 026		155	1	137	-	17	-
	ノロウイルス		136	-	136	-	-	-
	ロタウイルス		13	-	13	-	-	-
	アデノウイルス		13	-	13	-	-	-
大腸菌群		-	-	-	-	-	-	
細菌数(生菌数)		-	-	-	-	-	-	
その他()		-	-	-	-	-	-	
検出菌等内訳	黄色ブドウ球菌		7	-	7	-	-	-
	サルモネラ属菌		1	-	1	-	-	-
	セレウス菌		7	-	5	-	2	-
	ウエルシュ菌		33	-	33	-	-	-
	カンピロバクター		3	-	3	-	-	-
	エロモナス フィドロフィア		1	-	1	-	-	-
	ノロウイルス		55	-	55	-	-	-

表3-(2)-イ 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況(当年度保健所別・再掲)

(単位:件)

項 目		長生保健所	山武保健所	夷隅保健所
コレラ菌		51	87	17
赤痢菌		51	87	17
チフス菌		51	87	17
パラチフス A 菌		51	87	17
腸炎ビブリオ		51	87	17
NAG ビブリオ		51	87	17
ビブリオ ミミクス		51	87	17
ビブリオ フルビアリス		51	87	17
黄色ブドウ球菌		51	87	17
サルモネラ属菌		51	87	17
セレウス菌		51	87	17
ウエルシュ菌		51	95	17
カンピロバクター		51	87	17
エルシニア エンテロコリチカ		51	87	17
エロモナス フィドロフィア		51	87	17
エロモナス ソブリア		51	87	17
プレジオモナス シゲロイデス		51	87	17
下痢原性大腸菌		51	87	17
腸管出血性大腸菌 0157		51	87	17
腸管出血性大腸菌 026		51	87	17
ノロウイルス		50	70	16
ロタウイルス		13	-	-
アデノウイルス		13	-	-
大腸菌群		-	-	-
細菌数(生菌数)		-	-	-
その他()		-	-	-
合 計		1,096	1,818	356
検 出 菌 等 内 訳	黄色ブドウ球菌	4	2	1
	サルモネラ属菌	1	-	-
	セレウス菌	2	4	1
	ウエルシュ菌	5	27	1
	カンピロバクター	1	-	2
	エロモナス フィドロフィア	-	1	-
	ノロウイルス	15	29	11

4 精度管理事業

(1) 内部精度管理

表4－(1) 内部精度管理実施状況

項 目		実施回数
添加回収試験	細菌数（生菌数）	44
繰り返し試験	細菌数（生菌数）	8
	牛乳理化学	12
陽性対照※	大腸菌群の有無	12
	黄色ブドウ球菌	11
	サルモネラ属菌	12
	腸炎ビブリオ	1
	E.coli	1
	腸内細菌科菌群	1
	腸管出血性大腸菌 0157	10
	腸管出血性大腸菌 026	10
	腸管出血性大腸菌 0111	10
	腸管出血性大腸菌 0103	-
	腸管出血性大腸菌 0121	-
	腸管出血性大腸菌 0145	-

※精度管理用菌株の使用回数を計上

(2) 外部精度管理

表4－(2) 外部精度管理実施状況

外部精度管理調査機関	調査項目
一般財団法人食品薬品安全センター	E.coli 一般細菌数 腸内細菌科菌群 黄色ブドウ球菌 サルモネラ属菌 大腸菌群 サルモネラ属菌（パイロットスタディとして）
千葉県衛生研究所	カンピロバクター属菌の同定 ノロウイルス（リアルタイム PCR 法）
厚生労働省	新型コロナウイルス（リアルタイム PCR 法）

